

## 聖書通読一日一問

月 日 ルカの福音書5：1-11

問題：5節を書いてください。

答え：

月 日 民数記28章

問題：動物の犠牲のささげ物は、いつささげられましたか。(右と左を結ぶ)

- 毎日・ 9節
- 毎週・ 11節
- 毎月・ 3、4節
- 毎年・ 16節

月 日 ルカの福音書5：11-26

問題：中風の者を連れてきた人たちは、どのような方法でその人をイエス様の前に置きましたか。

答え：

月 日 民数記29章

問題：聖なる会合は何日間続きましたか。

答え：

月 日 ルカの福音書5：27-39

問題：ここで一番大切と思われる節と文を書いてください。

答え：

月 日 民数記30章

問題：物断ちが何を示すか、人それぞれ違うと思いますが、自分に語った言葉や約束に対しては責任をもつことが大切です。2節を書いてください。

答え：

月 日 ルカの福音書6：1-19

問題：イエス様は夜を徹して祈られてから何をなさいましたか。(大切なことは祈りをもっていたしましょう。)

答え：

いのちのことば社の一日一問を参考にしています。

喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。ローマ人への手紙2:15

人は誰にでも、嬉しい時や悲しい時、また寂しい時があると思います。その時あなたは、誰とその気持ちをつかち合っていますか。人の喜びをねたまず、悲しんでいる人に安易な気休めを言わず、寂しい時には、あなたのそばに立って、一緒に笑い、一緒に泣き、無理なアドバイスするよりは、ただあなたの話を聞いてくれる友。あなたにはそのような友がいますか。私にはいます。その友はイエスキリストです。イエス・キリストの語ったことばに、次のようなことばがあります。すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。マタイの福音書 11章28節  
この世の中、疲れた人や重荷を負っている人と一緒にいたいという人は、どれぐらいいるでしょうか？しかし、イエスさまは、疲れた私に、重荷を負っていた私に、心に憤りをもって悩んでいた私に、障害を持ち苦しんでいた私に手をさし伸ばされる友でした。あなたも、イエスキリストと友になってみませんか。

### 礼拝のご案内

日曜礼拝(日曜日)

11:00~12:00

水曜礼拝(木曜日)休

11:00~12:00

金曜日礼拝(金曜日)

20:00~21:00

2022年10月16日

398

聖書キリスト教会

## 伊勢崎聖書キリスト教会



〒372-0855  
群馬県伊勢崎市長沼町2166-4  
TEL/FAX 0270-55-3177  
japanese0691@gmail.com

牧師 姜 永禄

# 礼拝の順序

司会：姜 永禄  
説教：姜 永禄

賛美&祈り アルニオン賛美チーム

招 詩 詩篇100篇

新 聖 歌 37

主の祈り

聖 書 出エジプト記19：5-6

説 教「私の声に」

賛 美

献金祈禱 説教者

祝 禱 説教者

報 告

敬称略

献金は自由献金です。

## 詩篇100篇

全地よ。  
主に向かって喜びの声をあげよ。  
喜びをもって主に仕えよ。  
喜び歌いつつ 御前に来たれ。  
知れ。主こそ神。  
主が私たちを造られた。  
私たちは主のもの  
主の民その牧場の羊。  
感謝しつつ 主の門に  
賛美しつつ その大庭に入れ。  
主に感謝し御名をほめたたえよ。  
主はいつくしみ深く  
その恵みはとこしえまで  
その真実は代々に至る。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあげめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みに会わせず悪より救いいただいたまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。

アーメン

## 報告&お知らせ

- 1、本日、はじめていらっしゃった方々を心から歓迎いたします。
- 2、コロナの拡散を防ぐ対策として、日曜学校、水曜礼拝、韓国語礼拝をしばらく休みます。
- 3、礼拝は教会とオンラインで同時に行います。
- 4、毎週、金曜日の午後8時から教会にて金曜礼拝(祈り会)を行います。

## 祈りの課題

- 1 教会に属している方々が、御言葉と賛美と祈りの中で、主と深く交わり、愛の人となりますように。
- 2 教会に属している方々の健康と安全、平安が、主の御手により守られますように。
- 3 水曜・金曜礼拝(祈り会)に主の大いなる御業をみる事ができますように。
- 4 医療従事者、福祉施設で働く方々の健康が守られますように。
- 5 全世界の教会が安心して礼拝の恵みにあずかる事が出来るように。